

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成22年度 未来戦略創出会議(第8回)	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 23 年 1 月 13 日(木) 14 時 00 分～16 時 00 分	
開催場所	第二委員会室(本庁舎4階)	
議題	(1)平成 23 年度 当初予算編成について (2)主要課題(12 月末時点)について (3)自主検査の実施結果報告について (4)政策経営会議(第 14 回)結果報告	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第5項による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・区民部長・文化商工部長・図書館担当部長・清掃環境部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長(欠席)・子ども家庭部長・都市整備部長・土木部長・会計管理室長・教育総務部長・選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長(欠席)・区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長・人事課長(欠席)・財産運用課長
	説明者	財政担当係長
	事務局	企画課企画調整グループ係長・主任主事

審議経過

(1)平成 23 年度 当初予算編成について

幹事： 資料に基づき、平成 23 年度当初予算編成について説明。

実質的な財源不足額を解消する策として、財政調整基金の取崩しなどで対応する。この結果、平成 23 年度一般会計当初予算は、歳入歳出同額とし、総額は約 1,029 億円、特定財源が約 400 億円、一般財源が約 629 億円となり、対 22 年度当初予算比で約 70 億円、7.3%の増となっている。1,000 億円を超える予算は平成 10 年度以来 13 年ぶりであり、平成元年度以降 4 番目の規模である。

なお、老人保健医療会計が法律をもって、従前居住者対策会計が条例をもってそれぞれ平成 23 年度より廃止されるため、平成 23 年度の特別会計はこれまでの 5 会計から 3 会計となる。特別会計についても対 22 年度当初予算比で増加しており、一般会計と合わせた予算は約 1,517 億円となり、区政史上最大の規模となっている。

予算の特徴としては、扶助費の大幅な伸びが挙げられ、対 22 年度当初予算比では約 35 億円の増となっている。また、公債費の伸びも大きくなっているが、これは満期一括償還による予定されていた案件によるものである。一般財源ベースでは対 22 年度当初予算比で約 9 億円の減となっており、その額は着実に減少してきている。また、その他一般行政経費として約 213 億円を計上している。これは対 22 年度当初予算比で約 8 億円の増となっており、新規拡充事業を含む一般事業費についても大きく伸びている。

⇒提案の通り決定する。

(2)主要課題(12 月末時点)について

各委員： 資料に基づき、主要課題(12 月末時点)について報告。

⇒報告の通り了承する。

(3)自主検査の実施結果報告について

委員： 資料に基づき、自主検査の実施結果について報告。

全職場、部長を除く全職員を対象にした事前調査を行い、あわせて庁内 20 職場を対象に実地検査を実施した。実地検査にあたっては、事前に検査員に対する研修を行い、検査後に「検査結果報告書」を提出させるとともに、この結果を踏まえた事後アンケート調査を、実地検査対象職場の課長・金銭出納員・検査チームメンバーに対して実施している。

検査結果は概ね良好であり、現時点で大きな問題となる点は見受けられなかったが、現金取扱員でない職員等が、使用料等の現金を取り扱わざるを得ない実態が複数見られた。しかし、これらの場合は、いずれも所管課において厳重なチェック体制を築いており、事故等が発生するリスクは極めて低いものであったが、今後の課題として検討する必要があると捉えている。なお、「検査結果報告書(個票)」の指摘事項に基づき、3 職場に対して業務改善の指示を行い、当該職場から業務改善計画の提出を受けた。

検査の実効性、事故発生リスク、検査の目標達成度については、検査員等の検

査従事状況および検査対象職場の対応が概ね良好であり、現時点で事故発生の危険な兆候は存在しておらず、自主検査の実施目的は、現時点では 100%達成できたものと評価する。ただし、23 年度以降も継続して検査を実施していくとともに、今後の課題として検査項目や実施時期、検査手法等の検討が必要であるとする。なお、3 月中に平成 23 年度実施計画素案を作成する予定である。

副区長： 今回の自主検査結果等を踏まえ、各部局においては公金の取り扱いについてより一層の事故防止策を講じてほしい。

⇒報告のとおり了承する。

(4) 政策経営会議(第 14 回)結果報告

各委員： 資料に基づき、政策経営会議の結果について説明。

⇒報告の通り了承する。

会議の結果	<p>(1)平成 23 年度当初予算編成について</p> <p>(2)主要課題(12 月末時点)について</p> <p>(3)自主検査の実施結果報告について</p> <p>(4)政策経営会議(第 14 回)結果報告</p> <p style="text-align: right;">⇒(1)について決定</p> <p style="text-align: right;">⇒(2)～(4)について了承</p>
-------	---

提出された資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度当初予算の編成状況について ・平成 22 年度主要課題(12 月末時点) ・自主検査実施結果報告(要約) ・自主検査実施結果報告書 ・平成 22 年度第 14 回政策経営会議結果報告書
----------	---